

- 問1 日本国憲法で保障されている自由権は、大きく「身体の自由」「精神の自由」「経済活動の自由」の3つに分類されます。このうち、「経済活動の自由」に分類される権利として正しいものはどれですか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
1. 居住・移転の自由                      2. 思想・良心の自由                      3. 奴隷的拘束を受けない権利                      4. 集会・結社・表現の自由
- 
- 問2 「知る権利」を具体的に実現するため、行政機関が作成・保有する文書を、国民の請求に応じて原則として開示することを定めた仕組みを何といいますか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
1. 選挙管理制度                      2. 社会保障制度                      3. 公聴会制度                      4. 情報公開制度
- 
- 問3 日本国憲法の条文において「これを侵してはならない」と明記されており、個人の土地や建物、貯金などの私有財産を認めている権利を何といいますか。また、その権利を規定している条文の番号として正しい組み合わせを選びなさい。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. 知る権利 (第21条)                      2. 参政権 (第15条)                      3. 生存権 (第25条)                      4. 財産権 (第29条)
- 
- 問4 新しい人権の具体的な事例とその内容の組み合わせとして、誤っているものはどれですか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
1. 参政権：公害を防ぎ、健康で快適な生活環境を享受する権利。                      2. プライバシーの権利：自分の情報をコントロールしたり、私生活をみだりに公開されない権利。                      3. 環境権：日照権や眺望権など、身近な生活環境を保護することを求める権利。                      4. 知る権利：国や地方公共団体が持つ情報の開示を求める権利。
- 
- 問5 現代社会において、インターネットによる情報発信が他人の名誉毀損やプライバシーの侵害につながるケースが問題となっています。日本国憲法が保障する「表現の自由」と、それに対する制限のあり方について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)
1. 表現の自由は絶対的な権利であり、たとえ他人のプライバシーを侵害したとしても、法によって制限されることは一切ない。                      2. 表現の自由は、他人の権利を侵害しない限り保障されるが、社会全体の利益のために「公共の福祉」による制限を受けることがある。                      3. 表現の自由は、個人の名誉を守る権利である「平等権」よりも常に優先されるため、制限されることはない。                      4. インターネット上での発信は公的な言論ではないため、憲法が保障する表現の自由の対象には含まれない。
- 
- 問6 日本国憲法には明文の規定がないものの、社会の変化に伴い、プライバシーの権利や環境権などのように、憲法第13条の「幸福追求権」を根拠として新たに認められるようになった権利を何と呼びますか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 基本的人権                      2. 社会権                      3. 自然権                      4. 新しい人権
- 
- 問7 資本主義経済の進展によって生じた社会問題を解決するために主張されるようになった権利で、国家に対して人間らしい生活の保障を求める「国家による自由」とも呼ばれる権利として、正しいものはどれですか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
1. 社会権                      2. 受益権 (請求権)                      3. 自由権                      4. 参政権
- 
- 問8 インフォームド・コンセントが重視されるようになった社会的・権利的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
1. 個人の生き方や受ける医療を自らの意思で決定する「自己決定権」を尊重するため                      2. 医師が患者に対して、自らの治療技術を効果的にアピールする場を確保するため                      3. 高齢者や障害者が生活する上での物理的な障壁を取り除く「バリアフリー」を義務付けるため                      4. 障害の有無にかかわらず、誰もが普通に暮らせる社会を目指す「ノーマライゼーション」を推進するため
- 
- 問9 日本国憲法第23条では「学問の自由」が保障されています。この権利は、思想・良心の自由や信教の自由、表現の自由などとともに、人間の内面的な精神活動を国家が妨げてはならないという権利のグループに分類されます。このグループの名称として最も適切なものはどれですか。 (2017年 三重県公立入試 類似)
1. 経済活動の自由                      2. 身体の自由                      3. 社会権                      4. 精神の自由
- 
- 問10 日本国憲法第13条では、「すべて国民は、個人として尊重される」と定められています。生命、自由、および国民が自分らしく幸せを求めて生きる権利について、国政の上で最大の尊重を必要とするというこの権利を何といいますか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
1. 生存権                      2. 受益権                      3. 参政権                      4. 幸福追求権
- 
- 問11 個人のもつ人権は最大限に尊重されるべきものですが、他人の人権との衝突を調整し、社会全体の幸福を守るための原則として「公共の福祉」があります。この公共の福祉を理由として、正当な補償を伴いながらも制限を受けることがある権利を、次のうちから選びなさい。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
1. 表現の自由                      2. 労働基本権                      3. 集会・結社の自由                      4. 財産権
- 
- 問12 日本国憲法第11条では、基本的人権がどのような性質を持つものとして保障されていますか。最も適切な記述を選びなさい。 (2020年 長野県公立入試 類似)
1. 公共の利益のために必要がある場合は、天皇の命令によって制限される                      2. 現在及び将来の国民に対し、侵すことのできない永久の権利として与えられる                      3. 国民が納税や兵役などの義務を果たすことを条件として付与される                      4. 法律の定める範囲内において、国家の秩序を乱さない限りで認められる
- 
- 問13 個人の尊重に基づき、自分の生き方や生活の仕方、あるいは病気になった際の治療方法などを、自分自身の意志で自由に決定できるという考え方を何とというか。 (2020年 北海道公立入試 類似)
1. プライバシーの権利                      2. 生存権                      3. 知る権利                      4. 自己決定権
- 
- 問14 すべての人が人間らしい豊かな生活を営むことができるよう、国家に対して一定の配慮や保障を求める権利の総称を何といいますか。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
1. 請求権                      2. 社会権                      3. 平等権                      4. 自由権
- 
- 問15 日本国憲法では、個人の自由な経済活動を保護するために、個人が自分の財産を所有し、それを自由に使用したり処分したりする権利が保障されています。この権利の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2020年 京都府公立入試 類似)
1. 財産権                      2. 教育を受ける権利                      3. 損害賠償請求権                      4. 参政権